

カトリック河原町教会だより

2019年3・4月



「ゲッセマネの祈り」ジョルジョ・ヴァザーリ作
(1570年頃/国立西洋美術館、東京)

「父よ、できることなら、
この杯をわたしから過ぎ去らせてください。
しかし、わたしの願いどおりではなく、
御心のままに。」

(マタイ26章39節)

恵みの時にあずかって祈る

- 4月18日(木) 聖木曜日(主の晩餐) 19:00 ^{ばんさん} タベのミサ
4月19日(金) 聖金曜日(主の受難) 19:00
4月20日(土) 聖土曜日(大安息日) 19:00 復活徹夜祭
4月21日(日) 復活の主日
7:00・10:30 ミサ 13:00 英語ミサ
(10:30司教ミサ、ミサ後に親睦パーティー)

四旬節中 毎金曜日18:00～ 十字架の道行

主の死を告げ知らせる

「あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、
主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。」

(コリントの信徒への手紙一 11章26節) 主イエスの死を告
げ知らせるために、私たちは、ミサをささげている。ミサ
をささげた私たちは、主の死を告げ知らせるために派遣
されていく。

主イエスは、私たちに命を与えるために、ご自分の命
を十字架上でささげてくださった。そして今でも、ささ
げ続けておられる。私たちが分かち合っている聖体と
は、キリストが私たちに命を与えるためにご自分をささ
げておられるということである。聖体は、私たちに命を
与える死、主の死であると言うことができる。

聖体をいただいている私たちは、それぞれの生活の場
で、主の死を告げ知らせる。言葉だけではなく、生きる
ことによって告げ知らせる。自分のために生きるの
ではなく、誰か他の人のた
めに生きること、他の人
のために犠牲をささげるこ
とで、主の死を告げ知らせ
る。



洛東ブロック担当 一場 修 神父

介護や看病、子育てのために、自分のすべてをささげ
ている人たちがいる。家族の生活のために、必死になっ
て働いている人たちがいる。地域の安全のために、自分
の命を危険にさらしている人たちがいる。人びとの快適
な生活を維持するために、朝早くから働いている人た
ち、夜遅くまで働いている人たちがいる。報われるかど
うか分からなくても、感謝されるかどうか分からなくて
も、与えられた仕事に誠実に取り組んでいる人たちがい
る。周りの人が避けたがることを進んで引き受けている
人たちがいる。何もできない自分に絶望することなく、
周りの人びと、世界中の人びとの真の幸福を願って、熱
心に祈り続けている人たちがいる。こうして、たくさん
の人が主の死を生きている。

私たちは今、主イエスの死と復活を記念する時を過
ぎしている。主の死を告げ知らせる時を過ぎしている。主
の死を生きる時を過ぎしている。主の死を生きている人
たちに加わる時を過ぎしている。たくさんの人が主の死
を生きていることを証しする時を過ぎしている。そして、
主の死の後に、主の復活が、そして、主の死を生きた
人たちの復活が訪れることを告げ知らせている。

ぶどうの会 新年会 ～ひとつの家族として～



役員の北村さん(左)、司会の早弓さん



キッチン亭蝶味さん 落語「桃太郎」



乾杯の音頭は嶋崎さん



とても楽しいひとときを過ごしました



歌をリードする岡田さん(左)、伴奏の牧さん

1月20日(日)ヴィリオンホールにて、ぶどうの会の新年会に56名が参加しました。菅原神父様と共に主の祈りを唱え開会となりました。

新年を祝うおいしいお弁当をいただき、聖歌の合唱では、「いのちがこんなに尊いのはこの世にたったひとつだから」と始まる「いのち」(Sr. 古木涼子 作詞・作曲)という曲に癒やされて皆様の心がひとつになったようでした。キッチン亭^{ちようみ}蝶味さん(川口眞子氏)の落語では共に大笑いをし、すっかりリラックスできました。童心に返ってワクワクするプレゼントタイムもあり、和やかな時が流れました。最後に手作りおぜんざいをいただき、ほっこり温まりました。

一場神父様の「同じキリスト者として温かい家族となる」、「ぶどうの会はすべての人をもてなしたいという使命を果たす」とおっしゃったもてなしについてのお話は、まさに新年会の様子そのものでした。いつも温かく人を迎え入れる心を大切にしたいものです。笑顔にあふれた楽しい時を皆様と分かち合えたことに感謝致します。(辻田 純子)

「ぶどうの会」とは

どなたでも自由に参加できます。月に1回の例会があり、一場神父を囲んだ聖書の学びや奉仕活動を通じて、メンバー同士の交流を深めています。(2019年度代表:浅田和子、早弓恵美子、岩間恵世)

- ◆例会 第3日曜日10:30ミサ後
- ◆初金の集い 第1金曜日13:30
- ◆ミニバザー 年1回
- ◆作品作り 第2、第4金曜日
- ◆奉仕活動 ①毎月第3、第4日曜日のお茶サービス ②聖ヨゼフ聖肢園、希望の家、のぞみの園での奉仕活動 ③教会行事への協力と奉仕



2019年度 各部会体制

	役員	部長	副部長
典礼部	北村 進	岡田 亨	杉本 誠一郎
教育部	西川 加之子	奥埜 さと子	中野 博彦
財務部	村井 政一	越知 謙之助	倉狩 弘美
施設管理部	羽田野 朱美	栗山 准	李家 隆美
広報部	風間 規男	神藤 牧	嶋崎 晴信

河原町教会総会

1月27日(日)10時半のミサ後、ヴィリオンホールにて2019年度河原町教会総会が開催されました。

前年度・今年度行事の報告と予定、会計報告があり、またカトリック会館建て替えと免震工事について、暫定スケジュールが発表されました。他に昨年総会で提案された敬老懇親会以外の交流活動について、各信徒で自主的に行うよう役員から要請がありました。議案はすべて承認され、一場神父のお言葉を頂き、お祈りで終了しました。(広報部員)



2018年度実績/2019年度予算

	2018年度実績	2019年度予算
活動部会		
教育部	1,105,097	1,542,000
典礼部	222,644	150,000
広報部	738,025	680,000
施設管理部	57,261	20,000
財務部	2,684	55,000
活動部会合計	2,125,711	2,447,000
任意団体		
ブラジル・フマニタス 慈善協会を支援する会	12,628	10,000
ぶどうの会	72,956	80,000
任意団体合計	85,584	90,000
行事費		
復活祭	216,376	200,000
敬老懇親会	263,786	300,000
クリスマス	179,076	200,000
済州交流会	61,631	50,000
七五三他	6,439	20,000
行事費合計	727,308	770,000

河原町教会 改築工事開始

2月18日、地下ヴィリオンホールと、1番から5番までの各部屋の改装工事が始まりました。3月末まで、使用できません。なお、地下トイレはこの間も使用できます。

4月にご復活祭があり工事は限られたものとなります。5月になりますと聖堂の免震工事が始まり平日の聖堂使用ができないこともあります。詳細が決まりましたら随時連絡いたします。

(担当:越知)

2年間収支比較

	支出(単位:円)			収入(単位:円)	
	2017年	2018年		2017年	2018年
教区納付金	13,953,796	14,498,120	教会維持費	19,283,390	18,337,861
人件費	7,422,108	7,206,850	ミサ献金	9,322,627	10,356,315
事務管理費	8,024,710	9,116,785	大祝日献金	2,210,201	2,191,119
典礼費	3,060,283	2,322,933	祭式献金	2,638,000	2,133,000
委員会活動費	2,180,168	2,231,584	一般献金	5,137,662	2,177,490
行事費	1,324,014	727,308	その他	37,801	31,281
小計	35,965,079	36,103,580	小計	38,629,681	35,227,066
修繕・営繕費	254,340	214,588	営繕献金	1,896,050	2,014,450
合計	36,219,419	36,318,168	合計	40,525,731	37,241,516

◇ 2019年3月～5月の行事予定 ◇
(予定は変更になる場合があります)

月	日	曜日	行 事 予 定
3	3	日	[年間第8主日] 評議会3月例会 10:30ミサ後
	6	水	[灰の水曜日] (大斎・小斎) 四旬節愛の献金 (四旬節中)
	10	日	[四旬節第1主日] 洗礼志願式 10:30ミサ ブロック四旬節黙想会(山科教会)8:00
	17	日	[四旬節第2主日] [日本の信徒発見の聖母] 一場神父霊名(オスカル・ロメロ3/24記念日)のお祝い 7:00ミサ
	19	火	[聖ヨセフ]
	24	日	[四旬節第3主日]
	25	月	[神のお告げ]
	26	火	～28(木) 教区小学生侍者合宿
	28	木	召命祈願ミサ(河原町教会)11:00
4	31	日	[四旬節第4主日] 教会美化デー
	7	日	[四旬節第5主日] 評議会4月例会 10:30ミサ後
	14	日	[受難の主日] (枝の主日)
	17	水	教区聖香油ミサ 11:00
	18	木	[聖木曜日] (主の晩餐) ミサ 19:00
	19	金	[聖金曜日] (主の受難) 19:00 (大斎・小斎) 聖地のための献金
	20	土	[聖土曜日] (大安息日) [復活の主日] 復活の聖なる徹夜祭 19:00
	21	日	[復活の主日] 日中のミサ 7:00・10:30(ミサ後親睦パーティー) 13:00(英語ミサ)
	27	土	洛東ブロック会議(桃山教会)
5	28	日	[復活節第2主日] [神のいつくしみの主日] 子ども初聖体 10:30(ミサ後パーティー)
	5	日	[復活節第3主日] 評議会5月例会 10:30ミサ後
	12	日	[復活節第4主日] 京都教区新信者のミサ 14:00 世界召命祈願の日
	19	日	[復活節第5主日]
	25	土	小教区評議会役員研修会
	26	日	[復活節第6主日] 世界広報の日

大斎と小斎について

〈大斎〉

- ・1日1回の十分な食事に、朝と、もう1回わずかな食事をとることができる。
- ・満18歳以上満60歳未満の信者が守る。

〈小斎〉

- ・肉類を食べない。
- ・あるいは各自の判断で償いの他の形式、特に愛徳のわざ、信心業、節制のわざを実行する。
- ・満14歳以上の信者が守る。

病気や妊娠などの理由がある人は免除されます。

『カトリック教会情報ハンドブック2019』P.85参照
(2018年11月/カトリック中央協議会)



2019年度洛東ブロック年間計画

1. 「教会のくもてなし」の使命をテーマにして、四旬節黙想会、子どもとともにささげるミサ、中高生・青年の集い、平和旬間行事、典礼学習会を行う。
2. 病者の日(四教会が共に、病者のためにミサをささげ祈る)、防災の日(防災を通して、地域社会との交わりについて考える)を設ける。
3. ブロックとして、自主的な青年活動の場や小中高生保護者の分かち合いの場が設けられるように推進する。
4. 「ラウダート・シ」や「いのちへのまなざし」の呼びかけに応じて、ブロック「いのち・平和・環境」部会を設置する。

河原町教会 ミサの時間

日曜日 (主日のミサ)

7:00

10:30

*英語ミサ 12:00 (第2・4週)

月曜日 6:30

火曜日 6:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 18:30

土曜日 6:30 18:30

(主日のミサ)

洛東ブロック長期計画

(2016年4月1日から2021年3月31日)

「洛東ブロックは、2026年の京都南部地区小教区統合を見据え、2016年4月からの5年間、各小教区固有の歩みを尊重しながら、ブロック共同体づくりを進めていく。」

そのために、

1. ブロック全体に開かれた分かち合いの場を設け、小教区間のつながりを深めていく。
2. 各小教区固有の学び、祈り、活動(地域との交わり、国際協力など)、交流行事をブロック共同体の福音宣教活動として共有する。
3. ブロック内小教区の多様性を活かしながら、ブロック全体として取り組める福音宣教の可能性を模索する。